

コロナウイルスと 上手に付き合うために

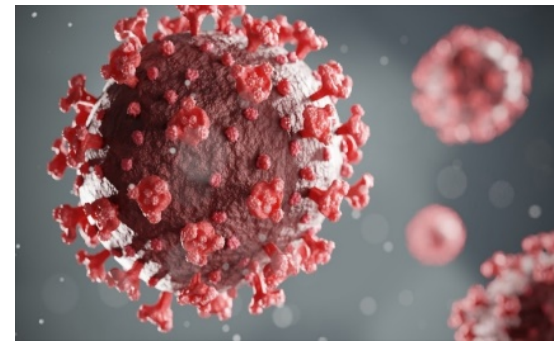


小山工業高等専門学校

新型コロナウイルス感染症とは？

新型コロナウイルス感染症は、“SARS-CoV2”による感染症のことで、WHOは“COVID-19”と名付けました。
とても感染力の強いウイルスで、短期間で全世界に広がりました。
このウイルスは、感染者との接触でうつることがわかっています。
感染すると、風邪症状や重症化して肺炎を引き起こすことがあります。

このウイルスに立ち向かうための行動を、自分のためだけではなく周りの人のためにもすることが大切です。
1人1人が衛生行動を徹底しましょう！



きちんとした理解で、対処しましょう

小山高専では、感染防止・拡大防止に努め、十分に配慮し運営しています。

主な取り組み

消毒、3密防止、マスク着用
フェイスシールド着用
ルール設定と周知徹底

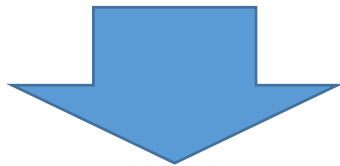
授業を継続的に実施し、
学校生活を楽しむために
みなさんの協力が必要です。

各家庭での健康管理

体調確認

(倦怠感、鼻水、咳、のどの痛みなど)

体温測定



健康状況報告
(Office365経由)

**体調不良や発熱の場合は、学生課に
連絡の上、登校せず自宅で休養すること。**
(欠席ではなく、出席しなくてよいと認められた日として扱います)

各家庭での健康管理

日々の手洗い、消毒、うがいは励行

不要不急の外出は控える

特に、混雑場所を避けること

行動記録を付けること（学校も含む）

いつ、どこで、誰と、など

マスクを着用する

学校生活の注意（教室での学生の行動）

手洗い、入室時の消毒

消毒液は各部屋の入口に設置



マスク着用（常時）夏場は熱中症に注意

マスクは、各自持参し、ロッカーなどに予備を置くと良い



フェイスシールド（実験、対話式授業など）

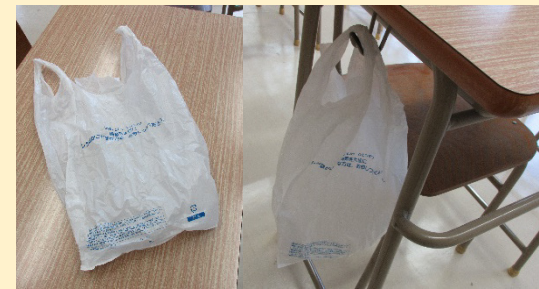
各学生に1枚のみ配布。使用は、先生の指示に従う
記名し、ロッカーに保管



大声を出さない

小さなゴミ袋などを持参

各自、可燃・ビニールごみなどは、まとめて一時的に
密閉し、机の横に保管し、夕方分別して所定のゴミ箱へ
PET/缶などのゴミは、随時所定のゴミ箱へ



学校生活の注意（教室の整備など）

ドアと窓を開放し、**換気を原則**

常時解放できないときは、最低30分に1回は換気

**一教室は40人程度として、それより多い
人数の授業では、1m以上または、一列置き、
個机として設置**

日直（清掃当番）の役割

チェックリストに従い、**消毒とゴミ捨て**

毎日の消毒：机・椅子・ドアノブ・スイッチなど
ゴミ袋がいっぱいでなくても毎日交換



学校生活の注意（学校内での学生の行動）

3密を避けること

トイレや食堂、売店では、間隔をあけて並ぶ、混雑場所を避ける

部屋の定員を守ること 混雑時は、室外で待機

昼食時は、対面して食べないこと

食事中の会話は最小限に控え、複数での食事は避ける
食堂で、お弁当の販売を開始します

食堂、教室、校内のベンチなどを自由に利用してください

登校、帰宅時は、できる限り各棟の1階出入口から
直接出入りし、校内の廊下の移動を避けること

授業終了後は、用事がない限り、速やかに帰宅すること

教員側の工夫など

マスク着用 (常時)

フェイスシールド着用 (実験授業など)

マイク使用 (臨時) 大声を出さない工夫

1m以上の距離で会話を行う

Teamsやメールなど

Office365活用を推奨

体調不良者（学校内）の対応

保健室前

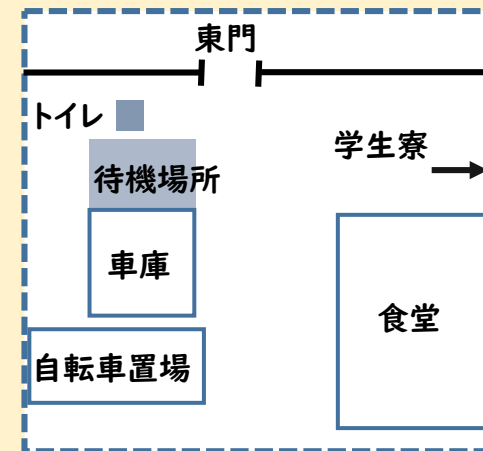
インターホンにて問診・体温測定

→ 発熱、問診状況に応じ、別の待機場所へ
至急、親に連絡

原則：親に迎えに来てもらい帰宅

→ 発熱、風邪症状のない場合

保健室で休養・・・授業復帰、早退



★発熱など風邪症状を確認した場合、
症状が続く場合・・・かかりつけの病院などに相談する。